

平成22年度 都市住宅学会関西支部 主催 研究報告会

# 代表的計画市街地・芦屋浜高層住宅地区の 検証と次代への展望に関する研究

平成23年1月31日(月) 18:30~20:30  
大阪市立大学文化交流センター 大ホール  
大阪市北区梅田 1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階

参加費 無料 資料代 500円  
(100名先着順)

申込先 社団法人都市住宅学会関西支部事務局

Eメール: [gakkai-west@ur-s.jp](mailto:gakkai-west@ur-s.jp)

TEL : 06-6949-5751

担当 : 中谷

申込方法 ①氏名 ②所属 ③会員・非会員の別 ④電話番号  
を明記のうえ 1/24 までEメールにてお申込み下さい



司会 岡 絵理子

江川 直樹 (関西大学 教授)

鳴海 邦碩 (大阪大学 名誉教授)

橋寺 知子 (関西大学 准教授)

岡 絵理子 (関西大学 准教授)

高井 宏之 (名城大学 教授)

江川 直樹 (関西大学 教授)

- 集住を巡る次代の検証と証言から
- 1970年代における阪神地域の埋立都市開発をめぐる状況に関する考察
- 提案競技入選作品の特徴と意義
- 芦屋浜高層住宅地区のこれまで
- 居住者の特性・意識・評価と共用空間利用の経年変化
- 芦屋浜高層住宅地区・その評価と次代に向けた展望
- 質疑